



きずな

第42号
2016年

秋号



笑顔あふれる昼食会

7月22日(金)、成東地区の「一人暮らし高齢者・日帰り旅行・食事会」が開催されました。
(関連記事4ページ) 20年続く“伝統行事”ですが、毎年少しずつ内容を変えながら行われています。

主なもくじ

事業紹介	2	手をつなぐ親の会活動紹介	
ボランティア活動紹介	3	ころも・きらきら ゴールドクラブ便り	6
地域だより 成東地域・松尾地域	4	平成28年度共同募金ご協力のお願い	7
山武地域・蓮沼地域	5	秋の社会福祉協議会イベントのお知らせ	8・9
		インフォメーション	10



いくつになっても安心して暮らせる地域に! 生活支援体制整備事業 を推進します!

山武市社協は、本年度より市から「生活支援体制整備事業」を受託し、特に高齢の方がいくつになっても安心して暮らせる地域づくりをすすめています。この事業は、市をはじめ地域の多様な福祉サービスを行う事業所や民間企業、ボランティア、地域の方々と協力しながら進めていくものです。地域みんなが一緒になって、安心して生活できる地域づくりを目指していきますので、ご協力をお願いします。



具体的には何やるの?

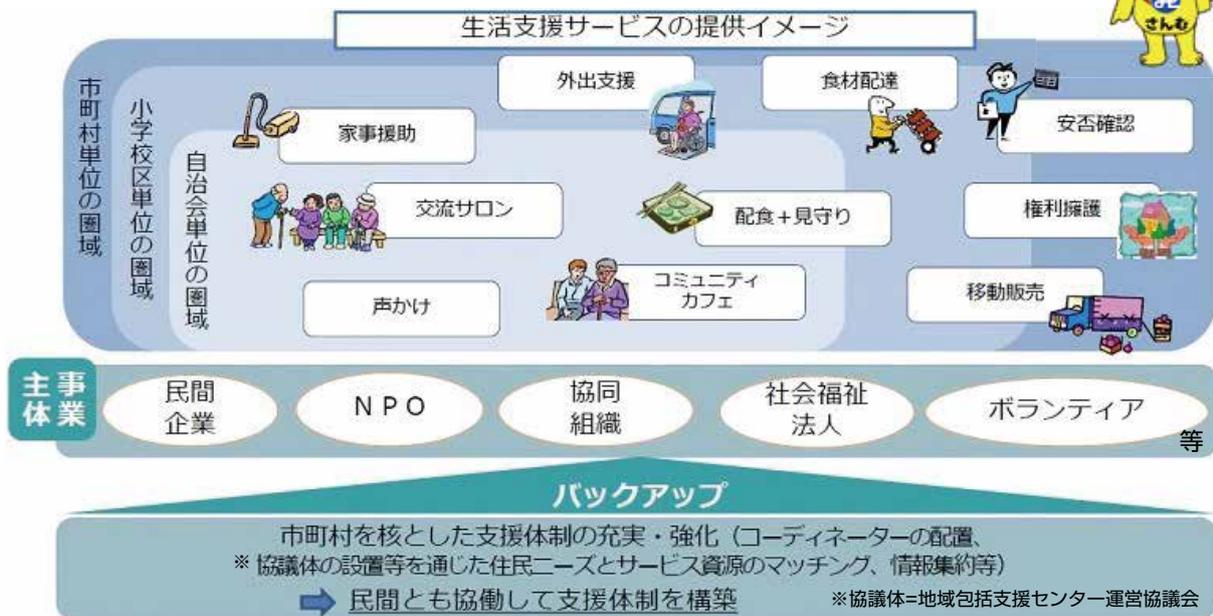
生活支援コーディネーターの配置や地域包括支援センター運営協議会部会の運営を行い、支援ニーズの把握・新たなサービスの創出・高齢者の生活を支援する仕組みづくり、担い手の養成などをすすめていきます。

生活支援コーディネーターは、地域に不足する福祉サービス等の創出やボランティアなどの担い手の養成、元気な高齢者等が担い手として活躍できる場づくり、関係者のネットワークや連携のしくみ作りを行います。また、ニーズと様々な取り組みをつなぐ役目も担います。

地域包括支援センター運営協議会部会は、医療や介護の枠を超えて、多様な組織（社会福祉法人、福祉事業所、医療関係者、ボランティア、NPO、福祉団体、民間企業など）の代表者が集い、地域の高齢者が安心して暮らせるために話し合いをすすめる会議です。

安心して暮らせる生活支援体制のイメージは?

地域の中で、「孤立しないこと」、「いきいきと暮らせること」をイメージしています。



お問合せ先 山武市社会福祉協議会 TEL 0475-89-2121

〔出典〕厚生労働省作成資料

未来を応援！子育て応援ボランティア

少子高齢化社会の中で、地域の子どもたちは貴重な存在です。また、その子どもたちを育てる親や家族が安心して子育てできることも大切です。

安心して子育てするためのサービスはたくさんありますが、その活動を応援するボランティアへの期待が高まっています。そこで、今回は子育て応援ボランティアを紹介いたします！



現在、ボランティアセンターには、25名の子育て応援ボランティア活動の協力者が登録されています。

市の子育て支援センターや図書館事業、健康支援課の母子保健事業、社会福祉協議会の「おもちゃ図書館」の保育見守り活動を中心に、たくさんの子育て応援活動に参加しています!!

(^^) ボランティアにインタビュー！
3歳児検診の会場に
突撃取材してお話を伺いました。→

子育て応援ボランティアを始めて3年くらいになります。今日は3歳児検診のお子さんの待ち時間を利用して本の読み語りをしています。

他にも子育てを応援する活動をさせていただいていますが、とっても楽しいです。かわいい子どもたちと遊んでいるようなものです。

子育て応援でお手伝いする場はたくさんありますので、もっとボランティアも増えたらいいなって思います。

取材：広報委員 佐々木 純代



今年の子育て応援ボランティア養成講座受講生のみなさんです！



お子さんたちと接すると、
こちらが元気になっちゃいます！

社会福祉協議会では、市の子育て支援課、健康支援課、教育委員会などいろいろな部署と協力して子育て応援ボランティアを養成しています。

**子育て応援ボランティア大募集中です！
地域の子育て応援のため、一緒にボランティア活動しませんか！**

ボランティア登録お申込み先

ボランティア・市民活動センター事務局 TEL 0475-89-2121 Mail : VC-n37@sis.co.jp

一人暮らし高齢者の楽しい一日

成東地域



成東地区社会福祉協議会主催の「一人暮らし高齢者・日帰り旅行・食事会」が、7月22日(金)に九十九里町の「サンライズ九十九里」で行われました。対象は成東地区在住の一人暮らし高齢者で、当日の参加者は主催者・スタッフを含めて56名。

20年も前から毎年いろいろな場所で実施されてきたこの催しですが、今回は開発哲夫新会長の就任後初めての実施となりました。開会のあいさつに続いて乾杯の音頭を取ったのは、長年その任に当たってきた宮野栄一前会長。新旧会長の共演から食事会は始まりました。

一通りのコース料理が終わると、次はカラオケタイムへ。飛



び入りの踊りまで加わって、にぎやかに始まりました。各自が日頃鍛えてきた自慢の喉を披露。意外な人が意外な曲を歌って驚かされるのも楽しみの一つです。何曲も披露するベテランの方もおり、会場は大いに盛り上がりました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、15時には帰路に。途中、「九十九里ハーブガーデン」に立ち寄り、それぞれにハーブ園の花を観賞したり、ハーブティーを飲んだりして楽しみました。ハーブの苗木を購入していた人もおり、良いお土産になったのではないかと思います。

(成東地区社協富士見台地区
参加者 松山 益二)

松尾地域

和気あいあいの昼食会



豊岡地区社会福祉協議会では7月9日(土)、地区高齢者を対象に谷津興福館において昼食会を開催しました。

最初に会長より「70歳を過ぎたらキョウイクとキョウヨウが大切です」との話がありました。それは「教育」と「教養」を指しているわけではなく、「今日行く」ところと「今日用」があることという意味とのこと。

続いて、「松尾とどろき太鼓」チームによる演奏(写真①)と福祉推進員による日本舞踊(写



真②)。力強い太鼓の音と優雅でしなやかな踊りに会場の50名は拍手喝采でした。

その後は、ビンゴゲームで盛り上がり、防災士資格を有する福祉推進員より防災・減災について話がありました。豊岡地区での土砂災害を想定した内容で、大切なのは「逃げればよかった」ではなく、「逃げてよかった」の行動をすることだそうです。

「笑い、話し、食べ、学び」という盛りだくさんな地区昼食会もあっという間に終了。帰り際に参加者の皆様より、「ありがとうございました。楽しかったですよ。」との声をいただきました。福祉推進員一同、何やら嬉しく思った次第です。

(豊岡地区社協福祉推進員
太田 泰彦)

山武地域

夏休み 親子で工作

子どもたちの夏休みも4分の1が終わった7月31日(日)、日向小学校工作室を会場に親子工作教室を開催しました。連日の暑さにも関わらず、9家族が参加。今回も例年お世話になっている秋山先生(佐倉市)を講師としてお招きしました。

今回のテーマは「孟宗竹、木材、コルク栓、それらの加工物(秋山先生の準備品)を自由に選んでチャレンジ」。参考作品の巣箱、貯金箱等にマイナーチェンジを施す子や色付けをする子がいれば、工作道具の使い方や学習している子もいました。作業時間は2時間余りでしたが、子どもたちそれぞれが楽しんで作業に取り組み、個性的な素晴らしい作品ができましたように思います。

アシスト役として参加していた福祉推進員も、女性陣が孟宗竹を割ってプランター作り。お互いの作品を褒め合ったりし



て楽しませていただきました。最後の講評では秋山先生より、「まだ夏休みは4分の3残っているもので、身近にあるもので何か作ってみては・・・」とのお話がありました。体調を崩す子や怪我をする子もおらず、無事終了することができ、福祉推進員一同にとっても充実した一日でした。
(日向東地区 社協福祉推進員 稲莊 利幸)

芸能・カラオケ大会

蓮沼地域



7月29日にゴールドクラブ蓮沼支部の芸能・カラオケ大会がしおさい館で盛大に行われました。前日に梅雨も明け、暑い中での開催でしたが、116名の参加者が集まりました。支部長のあいさつでは、「出演する方、応援する方が一緒になって楽しみ、一日笑顔でドーパミンを出して、参加してよかったと思える大会にしよう。」との言葉がありました。演目はカラオケ、尺八演奏、舞踊、フラダンスと様々なものが披露されましたが、会場の反応も様々。カラオケでは声援や拍手が飛び交う一方、尺八演奏



の間はじつと音色に聴き入っていました。舞踊やフラダンスに対しては、大きな拍手が沸き起こり、会場が一つになりました。賑やかな中でも真剣に、楽しいひとときを過ごすことができたと思います。

結果は芸能の部で3組、カラオケの部で6組が入賞。入賞者は市ゴールドクラブ芸能・カラオケ大会への出場が決まりました。

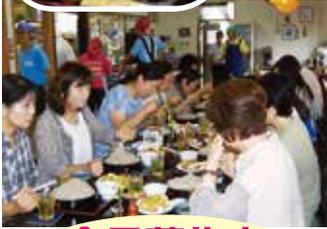
最後に特別出演で菊川紀代乃先生の華麗な舞を堪能。支部会員の繁栄と多幸を祈念して、見得を切つて花を添えていただきました。

こうして参加者全員が一緒になって、大いに笑った芸能・カラオケ大会が終わりました。これからも元気で一日5回笑って、楽しい生活を送りましょう。
(ゴールドクラブ連合会蓮沼支部 小高 喜吉)

山武市手をつなぐ親の会だより

★7月26日、山武市手をつなぐ親の会会員20名で成田市にある「社会福祉法人 福祉楽団杜の家なりた」へ見学に行きました。

今年の6月1日オープンしたばかりの新しい施設で特別養護老人ホームを主な事業とし、ショートステイ、高齢者デイサービス、訪問介護など多数の事業があります。中でも障害者ショートステイ、障害児通所支援（放課後等デイサービス）、障害児相談支援事業があり、親子で一緒にサービスを受けるのなとすぐく期待して見学させていただきました。



実際に
見学させて
いただきだ

くと、施設内に保育所がありました。そして一番驚いたのがフリースペース。地域の人たちが自由に利用できる、地域と施設がつながりとても風通しのよい理想的な施設でした。お昼は「まごころ庵」で手打ちそばを食べました。就労移行支援や就労継続支援の事業を行っており、障がいのある人の働く場です。働いている様子を見ながら食事し、頑張っている姿に感心しました。

「杜の家なりた」と「まごころ庵」。とても理想的で将来、山武市にも親子が安心して暮らし、働く場ができたらいいなあと思いました。

(若杉 真紀)

会員募集中
で～す

まごころ・きらきら ゴールドクラブ便り

山武市ゴールドクラブ連合会（鈴木愛伯会長）では、昨年より力を入れて取り組んでいるスポーツ『ベタンク』の講習会を、7月27日（水）成東総合運動公園多目的広場に開催しました。

『ベタンク』は南フランスで始まった誰でも楽しめる新感覚のスポーツで、「ビュット」と呼ばれる目標に向けて金属製の球を投げ、出来るだけ近くに寄せることにより得点を競うとても簡単な競技です。今回の参加者は46名。講師に千



葉県ベタンク・ブル連盟インストラクターをお招きし、初めてベタンクの球に触れる初心者や経験者の2班に分かれ、初心者の班には基本的なルールと投げ方を。経験者の班には狙った場所へ投げするためのコツや練習方法など丁寧に指導していただきました。

また参加者からの質問にも現状を見て触れながら説明していただき、皆さん熱心に楽しく勉強され、満足そうでした。初心者の方も覚えが早く、今回初めて触ったという方も、最後には試合形式のミニゲームに参加し、楽しくふれあいで、充実した一日でした。

これから山武地区高齢者ベタンク大会も控えており、今回の講習の成果に期待しています。

(女性活動部会 秋葉 昭子)

じぶんの町を 良くするしくみ。

～赤い羽根共同募金～

10月1日より赤い羽根共同募金が全国一斉にスタートしました。
毎年多くの皆さまにご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

- 戸別募金 各区・自治会長を通し、各世帯へご協力をお願いしています。
- 法人募金 市内の法人等(企業・会社・商店)にご協力をお願いしています。各地域の協力者がお願いに伺います。新規にご協力してくださる法人等がございましたらご連絡をお待ちしております。
- 街頭募金 駅や道の駅等の街頭で皆さまにご協力を呼びかけます。
- イベント募金 「健康福祉まつり」にて実施予定です。



平成27年度募金実績 ◇ご協力ありがとうございました。

	赤い羽根共同募金		歳末たすけあい募金	
戸別募金 (内、締め後受付)	5,553,486 円 (15,500 円)	11,839 件 (31 件)	2,399,215 円 (6,200 円)	11,982 件 (31 件)
法人募金	1,908,000 円	414 法人		
その他	564,868 円	街頭・イベント・ 学校・篤志家・職域・ 募金箱等	10,195 円	篤志家・ 前年度繰越金
総計	8,026,354 円		2,409,410 円	

募金を呼びかける人も、協力する人もボランティアです。
共同募金はたくさんのボランティアの皆さまにより支えられています。
事務局 千葉県共同募金会山武市支会 (山武市社会福祉協議会内)



マザーズホームだより

今年も暑い夏がやってきました。マザーズホームでは、毎年7月から8月の約1ヶ月間、プール遊びを行っています。お天気がよくて行事がない時はプールに入るので、多い時はほぼ毎日プール遊び、という時があるほど、マザーズはプールが大好きです。

今年も職員4名で張り切ってプールを組み立て、あとはプール開きを待つのみ!ところが……。当日のお天気は曇り。それからしばらくは、行事があったりお天気が悪かったりでプールに入れない日々が続き、7月は1回しか入れませんでした。8月に入ってから、行事、お盆休みが重なってしまい、結局今年はいつよりも少ないプール遊びになってしまいました。

しかし!そんな中でも、去年は顔に水がかかるのが苦手な子が、今年は頭から水をかぶっても平気になったり、1人で水遊びをしていた子がお友だちと水のかけあいをして遊んだり、子どもたちの成長を見ることができました。

プールで遊んだ後は温水シャワーを浴びて着替えますが、そこにも子どもたちの成長した姿が!シャワーの順番を上手に待てるようになったり、自分で体を拭けるようになったり、1人で着替えが出来るようになったりと、去年とは違う子どもたちの姿を見ることができ、グッジョブ!がいっぱいの夏でした。

今年のプールは、残念だけどこれでおしまい。
来年はたくさん入れるといいな。そして、グッジョブ!でいっぱいマザーズにしようね!



第11回 山武市健康福祉まつり

「地域から始めよう 健康と福祉のまちづくり」

をテーマに今年度も健康福祉まつりを開催します。

福祉関係団体やボランティア等による各企画ブース(模擬店等)や、ステージ発表など楽しいイベントを盛大に開催します。

皆様お誘い合わせの上ぜひお越しください。

日時 10月16日(日)
午前9時から午後3時(雨天決行)

場所 松尾交流センター 洗心館

問合せ 山武市健康福祉まつり実行委員会
(山武市社会福祉協議会)
TEL 0475-82-7102

※写真は平成27年度のものです。



第5回 チャリティグラウンドゴルフ大会 参加者を募集します!

今年も市民相互の親睦と健康作りを目的に開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆開催日時 平成28年11月15日(火)
午前9時30分
- ◆会場 成東総合運動公園
【山武市五木田3241】
- ◆参加費 500円
- ◆対象者 山武市内に在住、または勤務している方
- ◆募集人員 384名
- ◆申込み 申込書に記入の上、事務局へ10月27日(木)までに申込みください。

問合せ先 チャリティグラウンドゴルフ実行委員会
【(福)山武市社会福祉協議会】
TEL 0475-82-7102

チャリティゴルフコンペ参加者募集

「健康づくり、参加者相互の親睦並びに地域福祉の推進」を目的にゴルフコンペを開催いたします。開催の趣旨に賛同いただき、皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆開催日時 平成28年10月27日(木)
午前8時スタート(雨天決行)
- ◆会場 新千葉カントリー倶楽部 たちばなコース
【東金市家之子2177 TEL 0475(52)4341】
- ◆プレー費 9,200円位【乗用カート、昼食付】
(各自で精算をお願いします。)
- ◆参加費 3,000円(パーティー代、商品代)
- ◆競技方法 新ペリア方式 セルフプレイ
- ◆対象者 山武市内に在住、または勤務している方
- ◆募集人員 120名(30組)
- ◆申込み 申込書に記入の上、事務局へ10月14日(金)までに申込みください。

問合せ先 チャリティゴルフコンペ実行委員会
【(福)山武市社会福祉協議会】 TEL 0475-82-7102

第11回山武市社会福祉大会

山武市内の社会福祉の増進に寄与された方の表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した標語・ポスター・作文の発表を行います。

また、講演では、コント山口君と竹田君が登場いたします。山口君と竹田君のコントの笑いは、助け合いの連続から生まれています。そんな状況を具体的にお話しながら、普段の家族や会社などでも役立つ付き合い方やコミュニケーションのとり方をお話します。歳を重ねれば重ねるほど、会話もなくなり、表情もなくなってしまいます。お互いをフォローしながら展開する2人のやりとりが、元気に明るく生きるコツだと感じただけの楽しい講演です。

どなたでも参加できますので、たくさんの方の来場をお待ちしております。

◆日時 11月11日(金)
13:30～16:30

◆会場 山武市成東文化会館
のぎくプラザホール

◆参加費 無料

◆日程

13:00 13:30 14:50 15:00 16:30

受付	式典	休憩	講演
----	----	----	----

◆講演 生かされて生きる笑える人生
講師 コント山口君と竹田君



第42回(平成28年度) 県民福祉セミナー

プロフィギュアスケーターの鈴木明子さんを講師にお招きし、県民福祉セミナーを開催します。

◆日時 平成28年11月9日(水)

14時15分～15時45分

◆会場 千葉県文化会館 大ホール

◆テーマ 「ひとつひとつ。少しずつ。」

◆講師 プロフィギュアスケーター/
慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究所研究員
鈴木 明子 氏

◆定員 500名(申込先着順)

◆申込 申込書をFAXかE-mailで送信
(定員を超えた場合のみ連絡します)

◆締め切り 平成28年10月31日(月)

◆参加費 無料

◆申込書配布場所
各市町村社会福祉協議会、各市町村行政等。
千葉県社会福祉協議会のHPからもダウンロードできます。

〈申込み・問合せ先〉

〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3

千葉県社会福祉協議会

TEL 043(245)1102 FAX 043(244)5201

E-mail info@chibakenshakyo.com

生活福祉資金(教育支援資金)貸付のご案内

生活福祉資金(教育支援資金)は、就学に際し必要となる費用を貸し付ける制度です。他からの融資を受けることができない低所得世帯の方々が対象となります。進学資金に不安のある方は必ず事前(願書を提出する時期)にご相談ください。〈お申し込みから貸付実施までには2ヶ月程かかります。〉

教育支援資金の種類

教育支援費(授業料等)	
高等学校	月額3万5千円以内
高等専門学校、短期大学等	月額6万円以内
大学	月額6万5千円以内
就学支度費(入学金等)	
上記学校共通	50万円以内

- 学校教育法に規定されていない学校の経費等、一部対象外となる経費があります。
- 他の公的貸付制度が利用できる場合はそちらの制度が優先になります。(日本学生支援機構、進学する学校による奨学金制度、千葉県母子寡婦福祉資金制度等)関係機関にて事前にご確認ください。
- 本資金は、進学するご本人が借受人(保護者の方は連帯借受人)となります。また、収入状況により連帯保証人が必要な場合があります。
- 貸付には審査があり、審査の結果により貸し付けできないことがあります。
- お住まいの地域の民生委員が援助指導を行います。



お問合せ 山武市社会福祉協議会 地域福祉推進係 0475-82-7102

さんむ成年後見支援センターです

当センターでは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分な方が地域で安心して暮らせるよう下記の事業に取り組んでいます。

①成年後見制度利用支援事業

成年後見制度って何?どのように利用するの?などの疑問にお答えし、制度利用をサポートします。

②法人後見の受任に関する事業

家庭裁判所の審判に基づき、社会福祉協議会が法人として後見等を引き受けます。

※対象者は、主に市長が申立て、他に適切な成年後見人等が得られない方です。また引受に際しては運営委員会に諮った後、社会福祉協議会長が判断します。

③市民後見人の育成

市民後見人を養成する研修会等の実施（今年度の新規募集はございません）



④福祉サービス利用援助事業～すまいる～ (千葉県社会福祉協議会受託事業)

認知症や障がいのある方の福祉サービスを利用するお手伝いや、日常的な金銭管理などをお手伝いします。

詳しいことは…

山武市社会福祉協議会内
さんむ成年後見支援センター ☎0475 (82)7111

♡ 善意をありがとう ♡ (社会福祉協議会へのご寄附)



～平成28年6月30日から平成28年9月2日までの受付分～

◆お金のご寄附(含む1円玉募金)◆ (順不同・敬称略)

會田トシエ	70,000円
まこと会 演歌の集い	13,261円
山武郡市手をつなぐ親の会連絡協議会	90,000円
ルアナアロハフラ 代表 高田直子	50,000円

◆物品のご寄附◆

農業法人 さんぶ野菜ネットワーク	野菜約100kgほか食品×2回
齊藤忠志	米30kg
匿名	紙オムツ4袋

◆自動販売機募金◆

サントリービバレッジサービス(株) …… 1,776円
(さんぶの森公園に設置されている自動販売機の販売本数1本あたりにつき2円寄附されます)

つながろう歌ごえのわで 第5回 山武市民 歌ごえのわ音楽祭

2016年11月23日(水) 山武市成東文化会館のぎくホール

開演 午後2時[開場午後1時] 入場 無料

あなたが主役です！…昔なつかしい思い出の歌、一緒に楽しく歌いませんか…

主 催 ボランティアグループ歌ごえのわ

友情出演 さんぶの森コロナ隊・バードコロナ・アンサンブルコスモス
プラスワン・大正琴愛好会

後援 山武市教育委員会 お問い合わせ: 設楽五兵衛 ☎0475(89)1945

心 配 ご と 相 談 所 開 設 日 程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間/午後1時30分～午後4時30分
(予約は必要ありません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
10月	4日	11日	18日	25日
11月	1日	8日	15日	22日
12月	6日	13日	20日	27日

弁護士相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間/午後1時30分～午後4時30分
(予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
10月	5日	12日	19日	26日
11月	2日	9日	16日	休み
12月	7日	14日	21日	28日

開設場所 成東会場: 成東老人福祉センター 松尾会場: 松尾 IT 保健福祉センター
山武会場: 山武福祉センター 蓮沼会場: 蓮沼保健センター

予約・問合せ先 山武市社会福祉協議会 ☎ 0475 (82) 7102

あ と が き

梅雨前から続いていた暑さもようやく落ち着き、いよいよ秋がやってきました。

オリンピック・パラリンピックでの日本人選手たちの活躍に沸いた夏が終わるのは寂しいですが、4年後の

舞台は東京です。山武市でも、事前キャンプ地としてスリランカ選手団の受け入れが決定しています。住民の皆様にとってはもちろん、市外、海外からのお客様にとっても魅力ある地域を作るため、社会福祉協議会も全力で取り組んでいきたいと思ひます。(事務局)